

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期				
器楽Ⅱ		中村礼子・宮本智子・田中功一 根岸恭子・平峯章生・山田真澄 越智光輝・渡邊公実子	演習	(通年で) 2	通年 (後期)				
必修・選択	卒業要件	選択							
	資格要件	保育士資格選択必修							
学習目標	<p>ピアノ実技と弾き歌いは、保育者の音楽活動にとって必須である。</p> <p>器楽Ⅱの受講により、ピアノ実技では、Aグループは楽曲の構造を理解した発展的表現、Bグループは楽曲の豊かな表現、Cグループは基礎をベースとした楽曲表現の力を身につける。</p> <p>また、童謡弾き歌いでは、ピアノ伴奏をしながら童謡が表情豊かに歌えるようになる。</p> <p>A B C各グループ別の目標を設定し、ピアノ曲の実技では個別指導によるピアノ演奏能力の習得、童謡曲の弾き歌いではグルプレッスンでの相互学習による伴奏能力を習得する</p>								
授 業 計 画									
回	項 目	授 業 内 容							
16	弾き歌い曲 ⑧ ⑨	<p>課題曲 (弾き歌い曲)</p> <p>①まっかな秋 ②ジングルベル ③アイアイ ④うれしいひなまつり ⑤めだかの学校 ⑥ふしぎなポケット ⑦時計のうた ⑧お正月 ⑨たなばたさま ⑩おかあさん ⑪チューリップ ⑫イルカはザンブラコ ⑬あめふりくまのこ ⑭くつがなる ⑮山の音楽家 ⑯おばけなんてないさ ※ 原則として、歌いながら暗譜で演奏</p> <p>課題曲 (マーチ)</p> <p>7 10 11 6 12 16 17 18 22</p> <p>ピアノ曲の実技と課題曲(弾き歌い曲 マーチ)を毎週交互に実施 ピアノ曲と課題曲の学習順序は担当教官が決定</p>							
17	Sonatine I 巻～								
18	弾き歌い曲 ⑩								
19	ピアノ曲の基礎的演奏								
20	弾き歌い曲 ⑪ ⑫								
21	ピアノ曲の着実な演奏								
22	弾き歌い曲 ⑬								
23	Sonatine II 巻～								
24	弾き歌い曲 ⑭								
25	ピアノ曲の基礎的演奏								
26	弾き歌い曲 ⑮								
27	ピアノ曲の着実な演奏								
28	弾き歌い曲 ⑯								
29	ピアノ曲の発展的演奏								
30	ピアノ曲の実技成果発表					ピアノ曲の実技演奏 (ノーカット、リピートなしを原則とする)			
A B Cグループの編成およびピアノ曲の実技内容とマーチの実技内容						マーチ			
A	構造を理解した表現: ソナタ I 巻 II 巻 ソナチネ I 巻 II 巻 (I 巻 No. 7 から開始)				17 18 22				
B	豊かな表現: ブルクミュラー (No. 14 15 23 25)				6 12 16				
C	基礎をベースとした表現: ブルクミュラー (No. 3 6 10)				7 10 11				
参 考 書	<p>「子どもとたのしむ童謡カレンダー」 Vol.1 及び Vol.2 音楽之友社 2009</p> <p>「幼児教育・保育者養成のための幼児の音楽教育」 音楽教育研究協会 2009</p> <p>「マーチ アルバム」 音楽之友社 2009</p> <p>使用楽譜: 全音楽譜出版社</p>								
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	童謡は隔週で暗譜による実技試験を実施 実技は正課外の学習量の確保が重要 掲載曲はeラーニングで視聴可能 自己学習(学外学習)を重視								
評価の方法と時期	最終日にピアノ実技演奏を実施 童謡は隔週で試験 必修曲8曲未満(童謡・マーチ)は1曲について1点を後期ピアノ曲の実技試験の素点から減点 ①～⑯より5曲合格およびマーチ3曲合格が必要(前期を含む)								